

一般飲食店におけるその他の用具を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	21～22	厨房内にて丼にスープを汲んだところ、異物が入ってしまったので取り除こうと丼を傾けた際、誤ってスープをこぼしてしまい、左足内側の踝付近にかかり火傷した。	20	—
1	8～9	炊飯された米を炊飯器から保温ジャーに移す為炊飯器の内蓋を持ち上げて移動する際に、隣に置いてあった炊飯器のガードに右手人差し指の第二関節部分をぶつけ、切創を負う。	44	—
1	10～11	1階の仕事場、ガスレンジの上に鍋がかかっている、エプロンの紐に引っ掛かり、太ももから長靴の中に、温つゆが入り火傷した。	58	—
1	14～15	調理場でご飯釜（二升炊き）を両手で持って運んでいる時、足元にあった発泡スチロールに躓き転倒し、右膝の部分を強打し、骨折を負った。	70～29	10
1	20～21	焼肉店で片付け中、バックヤードの台の上にポットを置いた際、台の上に他の下げ物が多くあり、台の端に置いたつもりが、バランスを崩してそのまま落下し、ポットのお湯が足にかかった。	18～49	30
1	21～22	交代制勤務、遅番にて勤務中、閉店間近になり、そば、うどんをゆがく六釜を両手で持ち上げ、中の湯を流す為釜を持ちあげた瞬間、左脇腹に激痛がはした。	59	—
1	10～11	調理場において、鍋でそばつゆを調理しポットに移す作業をしていた。鍋が熱いので、ミトンを二重にして使用していたため左手が滑って外れ、その際、傾いた鍋からこぼれたそばつゆが左足にかかり火傷した。	51	—
		店舗の洗い場で、洗いもの作業をしている際、洗いものを溜めるシンク内の底で皿		10

1	14~ 15	が割れており、洗いものの中にそのシンクの中に手を入れた所、右手薬指を割れたお皿で切っけてしまい受傷した。	20	~ 29
1	21~ 22	店舗内ホールにおいて、お客様が退席した後にテーブル上の七輪を炭場まで片づける際、火種コンロに手があたり、右手親指付け根（甲）部分を火傷した。	18	—
2	1~2	店舗内厨房で、寸胴交換中、バーナー中心部に寸胴の外側がはまってしまい、手前に傾きはずみで、勢いよくスープが、左足に掛かってしまった。深夜の為、救急車で、病院に行った。	35	1~ 9
2	13~14	食器を洗う所でサラダ用食器を洗っていて食洗機用のカゴに食器を入れようとした時に手が滑り、食器が、シンクのふちにぶつかり食器が割れて、はね返った食器の一部が小指のつけ根に当たり切れてしまった。	46	—
2	10~11	調理場の上の棚を清掃するためコールドテーブルに上がり作業していた時テーブルの上の瓶が倒れ、それを踏んでしまいバランスを崩し床下に転倒し、膝を強打して剥離骨折した。	40	—
2	20~21	電磁調理器の上に鉄の鍋を置いた時に、電磁調理器のスイッチに誤って触れていたようで、電源が入ってしまい、鍋が熱くなっていたが、それに気が付かず、調理しようと鍋を掴んでしまい左手指を火傷した。	33	—
2	23~24	店内にて下げ膳作業中、店内厨房とホールの境目で、トレーを持ったまま厨房出入り口で水に濡れたマットに引っ掛かり転倒し、トレーに載せていた什器が割れてその上に前かがみで倒れたため、左目の眉下部分を破片で切っけてしまい負傷した。	59	10 ~ 29
2	13~14	厨房内にて食材の加工中誤って左手を切傷し、応急処置をし、帰宅するが痛みがあり病院に行く。	44	50 ~ 99
2	14~15	厨房内麵場の通路にて、スープの入ったボウル（20?位）を鍋に移し替えようと両手で持ち運んでいる時、足元のシャール箱に足が引っ掛かり転倒した。転倒した際、持っていたボウルの熱いスープが体にかかり顔面、首、両腕を火傷した。	20	30 ~ 49
2	15~16	店厨房内の清掃業務に従事中、後退りしながらブラシで床を清掃していたために、ステンレス台に気が付かず左手小指がステンレス台の角に当たり負傷した。	52	1~ 9

3	15~16	店内でミートナイフを棚に戻そうと複数を手で持ち運んでいる途中、落としかけたとき咄嗟に右手でナイフを掴んでしまい、親指を深く切った。	24	50 ~ 99
3	20~21	店舗キッチンの茹で麺機付近において、向かいの寿司場でオーダー作業を行っていたところ、茹で麺機のお湯が少なくなっていたため激しく沸騰しており、茹で麺機からお湯が跳ねて足に落ち受傷した。	17	30 ~ 49
3	23~24	レストラン店舗内、閉店準備作業中にお客様が席を立とうと椅子を引いたときに避けきれず、椅子の足にぶつけて左足の小指と薬指を骨折した。	61	10 ~ 29
3	18~19	店舗の厨房でラーメンのスープをあたためて大きな寸胴に移すときに足を滑らせ、右肩から手首まで熱いスープがかかった。	68	10 ~ 29
3	14~15	店内にて、厨房から休憩室に行く下りの階段の手前で、バットを移動中、すれ違う人を避けようとしてバットが壁に当たり、反動で脇腹を打ち左肋骨を受傷した。	33	30 ~ 49
3	6~7	フードコート内の厨房でラーメンスープを調理している際、時間に間に合わないの で火力の強いコンロへ鍋を移し戻そうとした時、ラーメンスープが手にかかり、そのま まコンロに乗せようとしたが鍋ごとひっくり返し、腕と足に火傷を負った。	50	50 ~ 99
3	12~13	店舗厨房内においてラーメンの調理作業中、作業台に丼を並べてトッピング作業を行っていたところ、作業台を挟んだ目の前でスタッフが右手に柄杓を持ち、丼にスープを注いでいた。作業中の別スタッフの後ろの通路を被災スタッフが通ろうとしたところ、誤って別スタッフが柄杓を持つ右の肘に身体が接触し、そのはずみで柄杓に入っていた高温のスープが跳ね、右手・右腕にかかり熱傷した。	44	30 ~ 49
3	11~12	店舗内にて食事を提供するため、出来上がった食事をのせたお盆を両手に持ち、調理場カウンターから店内通路右側へ出ようとした時に、下駄箱と帳場の柵にお客様が立てかけたキャリーカートがあったがお盆でみえず、気づかないまま右足がカートの荷物に当たって体のバランスを崩し、右足を残したまま前方に転倒し、右膝を	52	30 ~ 49

		床に打ちつけた。		
3	17~18	調理場で片付けをしている時に、横に立てかけてあったまな板（7kg）が倒れてきて、左足の親指に落ちてけがをした。	34	10 ～ 29
3	14~15	カウンターでお会計をされていて、伝票を所定の伝票刺しに刺そうとし、指（左手人差し指の爪下ぐらい）に刺さった。	21	10 ～ 29
3	4~5	バックにて、飯アップのため釜を持ち上げ移動しようとした際に、バランスを崩して腰を捻り、ギクッと痛みを感じたが勤務を続けた。帰宅し就寝後、腰部と右足に痛みと痺れを感じ、激痛で歩行困難になった。	43	10 ～ 29
4	11~12	店舗内にて、控室の棚の上部にある新しい調理器具（お玉など）を取るため、椅子に乗り作業していたところ椅子が回転し、バランスを崩して落下した際に左肩を強く打し、左肩甲骨付近を骨折した。	60	30 ～ 49
4	14~15	店内の更衣室の入口にて、熱湯を持ったまま入口の段差につまずき、右足甲と指にかかって火傷した。	54	30 ～ 49
4	17~18	自社レストラン厨房内洗い場にて、シンクの中で使用済みのお皿を洗っている時、直径約30cmの大皿をシンクの中に落としてしまい、皿が半分に割れ、割れた尖った部分に右手小指の付け根部分が当たり、深く切ってしまった。	21	10 ～ 29
4	14~15	店舗キッチン内洗い場にて、洗い上がったジョッキの入ったラックをフロアへ返却しようとした際、棚の上部の角にラックがぶつかりジョッキを落としてしまい、破片が指にあたって右手環指第2関節付近を切傷した。	25	30 ～ 49
4	19~20	店舗客席において料理を提供しようとしたところ床が濡れていたため滑りやすくなっており、バランスを崩しとっさに鉄板に右手をついてしまい受傷した。	17	30 ～ 49
4	13~14	店舗厨房にて仕込みポジションで大つぶ貝の仕込み中、よそ見等不注意のため、包丁で左手小指を切ってしまった。	43	50 ～

				99
4	22～ 23	店舗2階事務室兼休憩室の棚上に置いてあるオーダー伝票を取ろうとしてパイプ椅子に上がったところ、体勢を崩して左肩から落下し、肩腱板断裂となった。	68	10 ～ 29
4	17～ 18	厨房内で食品を煮沸消毒している時に蒸気が手にかかってやけどをした。	18	10 ～ 29
4	15～ 16	厨房で鍋で温めた小鉢用の煮汁をひっくり返してしまい、左足甲から足首にかけてと、右足の膝下外側の部分に火傷を負った。	42	10 ～ 29
5	19～ 20	厨房内の冷蔵庫上部の荷物を取る際、バランスを崩してホワイトボードに手をつき、右手掌を負傷した。ホワイトボードは以前より、過度のプラスチックが破損し、少しめくれた金属部分がむき出しになっていた。	20	1～ 9
5	8～9	厨房にて味噌汁作成時、寸胴の中のお湯に不純物を発見した為除去するも取りきれず、排水溝へお湯を捨てようとした際に右手が滑り、寸胴の中のお湯が右足首～甲にかかり熱傷を負う。	25	10 ～ 29
5	17～ 18	調理場内の洗い場において、グラスウォッシャーにジョッキを置いて洗浄する際、ジョッキの取っ手部が破損し、破損部に触れて右手中指を負傷した。	17	10 ～ 29
5	16～ 17	ドリンク場グラス洗浄機のところで、ジョッキグラスをグラス洗浄機で洗っていて割れたジョッキが右手親指に当たり裂傷を負った。	21	10 ～ 29
5	17～ 18	茶碗蒸し出しを2個頼まれ、両手で茶碗蒸しを持ったところ左手に持った茶碗蒸しが滑って落下した。その際、ちょうど蒸し器の引き出しが開いている状態で茶碗蒸しが引出しの角に当たり、割れた破片が跳ねて左手薬指の指先に刺さってしまった。	56	30 ～ 49
	13～	店舗バックヤードにて、ダンボールを開けるためにカッターを使用した際、誤って		100

5	14	左手小指を切ってしまった。	19	～ 299
5	11～ 12	店舗内調理場にて仕込み作業中、左手にペティナイフを持ったまま食洗機の上にある鉄板をどかして食洗機左上にある包丁立てから別の包丁を取ろうとした。その際、ペティナイフを持った手袋が油で滑り易くなっていたため、持ったままだったペティナイフを手から滑り落としてしまい、左太ももにペティナイフが刺さり怪我をしてしまった。	22	10 ～ 29
5	9～ 10	開店準備のため、客席内にてカウンターの上に上げていた椅子を下ろした際、誤って椅子の脚を左足の上ののせてしまい、左足親指を骨折した。	38	10 ～ 29
5	15～ 16	ぶっかけ出汁を沸かしていた横で保管していたザル容器が倒れ、出汁の鍋が落下し、沸かしていた出汁が天ぷらをしていた本人の足にかかり、左足の足首辺りを火傷した。	20	10 ～ 29
5	14～ 15	厨房にてお湯を沸騰させた鍋を移動中、シンクに鍋を当ててしまい、反動でお湯が飛び左上腕部左側腹部を熱傷した。	21	50 ～ 99
6	19～ 20	厨房でフライパンに油を入れて蒸している時に、フライパンを持ち上げた際、油をこぼしてしまい、右手人差指にかかり火傷した。	20	10 ～ 29
6	19～ 20	ホールで客に配膳と空いた食器の片付けをしていた際に、ジョッキグラスを落として割れたので、破片を片付けていたところ、割れた破片で切り負傷した。	21	10 ～ 29
6	17～ 18	店内の洗い場において、グラスにひびが入っていることに気づかずに洗浄したため、グラスが割れ、その割れ目に右手小指が触れて負傷した。	42	10 ～ 29
6	18～ 19	厨房内で食器を洗浄中にどんぶりを割ってしまい、片付けている時に左手の平の小指の付け根辺りを切ってしまった。	60	30 ～

				49
6	19～ 20	厨房において、ガステーブルでお湯を沸かしポットに移す作業を行っていたところ、誤ってお湯をこぼしてしまい、それが左手指部にかかり負傷した。	22	10 ～ 29
6	15～ 16	店の調理場にて、台の上に積み重ねてあった洗い物（食器類）の上部が崩れかけていたため、直そうと手を伸ばした時に、その向こう側にあった業務用ラップの切り刃に右手薬指先が当たり、切ってしまった。	72	10 ～ 29
6	15～ 16	ポテトを揚げる機械の前で、機械を清掃する棒を引っ掛けて落としてしまった。棒が熱くなっており、拾った際に火傷をした。	18	30 ～ 49
6	20～ 21	店舗にて、急いで厨房に戻る際、下駄箱に右足小指を激しくぶつけた。この日は、応援で当該店舗に出勤していた。	23	1～ 9
6	16～ 17	配膳内シンクでグラスを洗浄中、グラスの口の部分をスポンジで磨いている最中に破損し、破損箇所そのまま右手親指を切った。	22	30 ～ 49
6	10～ 11	店内ステーションにて、デカンタからコーヒーをカップに移す際、デカンタの蓋が閉まっていないことに気付かず注いだ為、蓋が取れてコーヒーが左手甲にかかり受傷した。	34	10 ～ 29
7	20～21	デイリーチェックの写真を撮影中、油受けにぶつかり、油がこぼれて足にかかり火傷した。	23	10 ～ 29
7	11～12	店舗キッチン内で、フライヤー清掃を高温のまま行い、バケツ（排水を溜めるための容器）に水を流さず、油の入った寸胴に水を流したため、寸胴を持ち上げて排油缶に入れようとしたときに、油と水が反応し、爆発した。両腕、顔面付近を火傷、救急車で搬送された。	22	30 ～ 49
7	20～21	厨房の肉鍋前で牛丼の肉を盛り付けしていたところ、注いですぐの味噌汁を持った他の従業員がぶつかり、左肩に味噌汁をかぶり火傷した。	20	10 ～

				29
7	14~15	レストラン店舗内、フロアにて、バッシングの研修を行っていた際、バスタブを運んで、棚に置こうとしたら、よろけて、棚に両足の脛をぶつけて打撲を負った。	23	30 ~ 49
7	20~21	店内客席フロアにて、お盆に乗せた土鍋料理を提供する際、お盆のバランスを崩し、料理が足にかかり負傷した。	19	10 ~ 29
7	16~17	保育施設の調理場で、茹でた食材が入っている鍋を持って移動したところ、床が油や水で濡れており転倒をした。これにより、左腕全体、ひざ、背部・胸部の一部に熱傷を負った。	20	30 ~ 49
7	23~24	勤務先である居酒屋で締め作業の一つとして、フライヤーの清掃を行っていた。その際、右手の力が抜けてしまいバランスを崩し、油を浴びた。	21	10 ~ 29
7	10~11	当社厨房の冷凍室で1m90cm位の棚から冷凍してある食品の箱を取ろうとして手をかけたところ、3個重ねてあった箱が右足の上に同時に落ちてきて被災した。	76	10 ~ 29
7	17~18	店内にて閉店作業をしている時、はめ込み式の湯煎用の寸胴を洗浄後、元の場所にはめ込む作業をしていた。その際に、両手で左右のひだ部分を持っていたが、手を滑らせ、右手を挟んでしまった。	68	50 ~ 99
7	19~20	自家用車にて出勤、事業場敷地内の駐車場に駐車し降車、事業場店舗に走って向かったところ、事業主が敷地内で飼っている犬を犬小屋に繋いでいるリードに右足を引っ掛け転倒し、左足を負傷したもの。	47	1~ 9
7	17~18	キッチン内にて高温のラーメンスープを冷まそうと、スープの入った片手鍋を電子調理器に置いておいた。その調理器の前を本人が通った時、鍋の取っ手と左腕が当たり鍋がひっくり返り、高温のスープが本人の足首、右膝、右太腿部にかかり負傷したものである。	31	50 ~ 99
		ドリンクカウンター内に於いてドリンクを作成中ビール用ガスボンベに接触し、ガ		50



7	14~15	スボンベが倒れ、左足小指に当たり、骨折した。	22	~ 99
7	10~11	キッチンで玉ねぎを切っている際に誤って左手薬指を切傷したもの。	17	~ 29
7	19~ 20	ホール接客業務中、出来あがったラーメンを運ぼうとした際、2個同時に持とうとした所、バランスを崩し、ラーメンの汁がこぼれて腹部にかかった。すぐに冷やしたが皮ふは赤くなり水ぶくれができ、破けてしまった。	68	1~ 9
7	22~ 23	当事業場の厨房内で、フライヤーの締め作業のため、高温の油を抜いていたとき、その油が入った容器を動かそうとした際に手が滑り、油が手と顔にはねた。	20	10 ~ 29
7	19~ 20	店舗内洗い場で、グラスジョッキを洗浄中に、ジョッキをまとめて持とうとしたところ、ジョッキが割れて親指付け根を切った。	48	10 ~ 29
7	18~ 19	当社調理場で、業務用の大きな缶の蓋を開けようとし、小指を切ってしまった。	43	1~ 9
7	12~ 13	終業の作業中躓き、鮮魚のネタケースに手をついた際にケースが割れた。その際、ガラス片が右手の小指の神経を切断した。	25	10 ~ 29
7	3~4	店舗バックヤードにて酢を運んでいたとき、床のマットがめくれ上がっている部分で転倒し、左足の膝に骨折を負った。	63	100 ~ 299
7	15~ 16	倉庫出入口にて、宴会場の準備のために90cm円卓用のワゴンを運び出していたところ、倉庫のドア部分の段差により、ワゴン内で円卓が片寄り、ワゴンの取っ手と円卓脚金具の間に右手を挟み負傷した。	52	100 ~ 299
7	23~ 24	厨房内洗い場で洗い物をしている最中、シンクの水に浸かっていたスープの碗を手に取り、スープ碗の縁を指で触ったときにスープ碗が割れ、右手親指を切傷した。	47	30 ~

				49
7	18～ 19	店内キッチンで、ナスをスライス中に手を滑らし、右手中指をカットしてしまい受傷した。	25	10 ～ 29
7	22～ 23	片付け作業のため、手前の食器が置いてあるテーブルの先のホテルパン（2段に積み重ねられており、その中にスクレイパーが入っていた）を取ろうと左腕を伸ばしたとき、ホテルパンが隣の餃子機に引っ掛かり、その勢いでスクレイパーが飛び出し、左手中指と薬指の間に刺さり、裂傷を負った。	21	1～ 9
7	18～ 19	ビールサーバーで生ビールを入れるときに、ビールサーバーの注ぎ口がゆるみ、ビールが吹き出し、顔に真正面からかかった。びっくりしてビールグラスが倒れ、それを受けとめようとして手を出したとき、ビールグラスが割れ、割れたビールグラスが左手薬指（小指と薬指の間）に刺さって切れた。	58	1～ 9
7	19～ 20	厨房内洗い場で、皿をスポンジでこすっているとき、皿が突然真っ二つに割れ、割れた破片が指に当たり、右手親指付け根を切傷した。	44	30 ～ 49
7	22～ 23	店外に設置してあるお客様が利用する椅子を片付けているときに、椅子が手から滑落して足元へ落下し、その際に右足親指を骨折した。	25	10 ～ 29
9	11～ 12	店舗において、下げ膳作業をしていた際、分別ダストに使用後のおしぼりを捨てようとしたところ、吊り下げフックに右手薬指小指の間をぶつけ負傷した。	50	1～ 9
9	16～ 17	店内キッチンにて、フライヤー内のカス取り作業を行っていた際、フライヤー上部の部品が落ちてきたため、その部品を右手で抑えようとした際に、高温の油が入っているフライヤー内に右手が入ってしまい、右手指から前腕にかけて火傷を負った。	27	30 ～ 49
9	18～ 19	店舗キッチン内で、スープの入っている寸胴（高さ30cm、スープ12?入）を移動させている時に、床に置いてあった炭の箱につまずき、波打ったスープが右首から右腕全体に飛びあびてしまう火傷を負う。	49	30 ～ 49

9	10～ 11	店内、朝の清掃後、販売スペースでお客様からの質問に対応しようと思いお客様に近づこうとした際、店内のラグマット上で滑り、転倒した。清掃直後でラグマットが滑りやすくなっていたのが原因だと思われる。	53	～ 29
9	10～ 11	店舗内調理場にてラーメンのスープを濾す為に鍋をかたむけ持っていたところ、手元が滑り鍋の中のスープがこぼれ、左足太もも裏とふくらはぎから指先まで、右足ふくらはぎにかかり熱傷した。	30	～ 29
9	20～ 21	店舗内パントリーにて、下げ物を片付け中、誤ってグラスを落としてしまい、グラスを受け止めようとしたところ、割れてしまったグラスに手を刺してしまった。	16	～ 29
9	13～ 14	店内キッチンにて調理していた際、電磁調理器の電源が入っているのを知らず、上にあったボールに触れてしまい、左手拇指・示指・中指付近に火傷を負った。	22	～ 49
9	12～ 13	店内にて、カウンター前ディスプレイウォーミングキャビネットで、デリバリーの電話を取りながら、パック途中のパッキングの引き継ぎ中に、セロテープのテープカッターが、従業員同士の交差時で接触を回避しようとした際に、被災者の右前腕に接触し受傷した。	19	～ 49
9	11～ 12	店内の冷凍庫（大フリーザー）前で、入荷品の整理をしている時に、入荷したクレープ生地のカートを冷凍庫に入れる際、誤って指を挟んだ、徐々に腫れや痛みがひどくなり、指も曲がらなかった為、勤務終了後に病院を受診し、左第二指末節骨骨折と診断された。	28	～ 29
10	19～ 20	店舗用の厨房で厨房の床掃除中（デッキブラシ掛け中）に、床に置いてあったラックに足を引っ掛けてしまい床に転倒し、その際に左足首を捻ってしまった。	20	～ 29
10	8～9	洗浄室にて移動式シンクにホースでお湯をためていた。ため終わった後にホースをしまわず作業を続けようとしてそのホースにつまずき転倒、シンクで左肩を打ってしまった。（脱臼骨折の診断を受ける。）	68	～ 29
		当社居酒屋店舗内厨房で、調理のため揚げ物のフライヤーに油を補充していた時、		30

10	0～1	誤って手が滑り、油が勢いよく注がれたはずみで中の高温の油が跳ね、身体にかかり負傷した。	24	～ 49
10	17～ 18	店舗バックヤードにて、連絡ノートを確認している際に、誤ってパイプ椅子に足を引っ掛けて転倒し左肩を強打して骨折を負った。	68	50 ～ 99
10	22～ 23	キッチンにてグラスを洗っているときにグラスが割れ、割れたグラスを右手で洗い、右手の薬指の神経と腱を切断した。	30	1～ 9
10	14～ 15	就業場所のキッチン内で玉葱を切っている時に、左手の親指に包丁が刺さり、腱が切断された。	21	50 ～ 99
10	13～ 14	店内にて、従食室で休憩終了後エアコンを消そうと手を伸ばし、椅子から立ち上がろうとした時、椅子が滑り、お尻から床に落ち、右大腿部を受傷した。	60	30 ～ 49
10	15～ 16	厨房の上の物を取ろうとしたところ、イスから滑って転落し、両手を厨房にぶつけた。近くの病院に行きレントゲンを撮り、全身打撲で病院に通い赤外線と首のけん引をしていた。右手首に違和感があったため、MRI画像を撮ったところ手首に異常が見られた。	56	10 ～ 29
10	13～ 14	店内サービスエリアの洗い場前にて下げ物をしていた時、床に置いてあるマットで滑り転倒し、右肘の上下2ヶ所に骨挫傷を負った。	42	30 ～ 49
10	12～ 13	厨房内にて、うどんを圧力釜で茹でていた時、いつもと違う変な音が圧力釜からしたため、気になり蓋を開けてしまった。その際、圧力釜の圧が抜けていなかったため、湯が噴きだして火傷してしまった。	50	30 ～ 49
10	5～6	フライヤークリーンの油替えをしようと、油缶の切り口を内側に折り曲げようとしている際に、切り口を押さえていたカウンタークロスが滑って、缶の切り口で左手薬指を切ってしまったものである。	62	10 ～ 29
	9～	厨房で鍋を冷蔵庫に持って行く途中、下に置いてある洗箱を誤って踏んだ為、鍋を		10

11	10	持ったまま転んでしまった。	63	～ 29
11	16～ 17	当社従業員が店内で、資材の運搬中に鉄製ラックに右足の脛を強打した。当日は気に留めなかったが、日が経つうちに腫れ、かさぶたが剥けた後、さらに腫れて痛みが増し、受診したところ、入院治療となった。	49	10 ～ 29
11	11～ 12	ジェットオーブンから料理をクックアウトする際に、誤ってIH上で加熱されたやっところ（鍋つかみ）を手で握ってしまい、右手のひらを火傷してしまった。IH上に加熱する危険性のあるものは置かない、使用したものは元の位置に戻す、を徹底するように指導していく。	41	10 ～ 29
11	16～ 17	被災者は、お客様に提供するラーメンの調理業務中、被災者の背後で寸胴（直径約40cm、高さ約38cm）でラーメンスープを沸かしていた。その寸胴はコンロの中心からずれた不安定な位置に置かれており、被災者及び他のスタッフが触れるなどしていないにも関わらず突然バランスが崩れて被災者の方に倒れた。寸胴には約20リットル分の沸騰したスープが入っており、そのスープが両足のふくらはぎ及び右足の甲にかかり負傷した。	19	10 ～ 29
11	21～ 22	店舗にて、ディッシュウォッシャー作業中、プレートに付いていた汚れを洗い落とそうとスポンジで擦り洗いをしていた際、皿にひびが入っていた為、皿が割れ、割れた皿が右手母指から背部に掛けて当たり負傷したものである。	20	10 ～ 29
11	11～ 12	店舗厨房の作業台の上で小さい寸胴鍋に8分目位まで入れた魚介スープを卓上電熱器で温めていた。後方の冷蔵庫から卵を出した際に沸騰状態（沸騰し過ぎて）となった鍋が突然転倒して、高温のスープがかかり、腰の後側～太股の後側～足首にかけ火傷を負った。	30	10 ～ 29
11	9～ 10	店舗内にある机置き場にて、開店準備のためテーブル置き場に入ろうと入り口の襖を開けたところ、置き場に保管されていた台に置かれ立て掛けてあったテーブルが倒れ、テーブルの脚が頭部額側にぶつかり額から出血した。数針縫った。	34	1～ 9
11	13～ 14	食器等の下げ物を持って洗い場へ持って行く途中に、段差に躓きスチール製のラックに手をつき、ラックの角で指先を切る。	29	50 ～ 99

11	8~9	店舗内ホールにて、鉄板付客席テーブル（横幅3m高さ1m）の上方にあるダクトの油汚れを清掃する為、ビール瓶の空きケースを踏み台にし、鉄板の上に靴で上がり雑巾を使って掃除をしていたところ、ダクトの汚れが余りにも強力で簡単には除去できず、ダクトに集中して力を込めて掃除していたので足元をよく見ておらず、テーブルから足を踏み外して背中から転落した際に受傷した。	55	~ 29	10
12	10~11	厨房内にて、お客様より注文のあった茶碗蒸しを作成後、熱くなっている蒸し器の取っ手を掴んでしまった。取っ手を掴んだ際に、右手の親指、人差し指、薬指、小指を火傷し、水ぶくれになった為、病院にて治療を受けた。	40	~ 29	10
12	14~15	キッチン内の通路を移動中、床においてあった油槽洗浄用の熱い油の入った容器につまずき、その際に油が左足足首から下部分にかかり火傷した。	18	~ 29	10
12	22~23	厨房内にて皿洗いの業務をしているとき、足場付近に立てかけてあった鉄板に足をひっかけてしまい、そのまま転倒し、膝を強打した。	21	~ 49	30
12	13~14	店舗調理場で調理中に、パスタをゆでる為のお湯が入った寸胴（およそ20kg）を持ち上げた時に腰に痛みがはした。その後、痛みがあったが我慢できるほどの痛みだった為、病院へは行かず仕事を続けた。しばらくして歩けない程の痛みになり、急患で病院へ行った。	21	~ 29	10
12	11~12	店舗休憩室において、業務に入る前にシフト等の確認を行っていた。ロッカーの上においていた飯台が落下し、眉間から左こめかみにかけて当たり負傷したものである。	38	~ 29	10
12	12~13	店舗バックにて、白だし作成のためIH調理台でお湯を沸かそうと大鍋の蓋を取った際、その蓋が大鍋の横に置いてあった5000ccのメジャーカップに当たり、中のかげだしが右足甲に掛かり、火傷を負った。	50	~ 29	10
12	21~22	展望レストラン厨房にて、シンクで洗い物作業中、横で別の係員が100?寸胴の中のお湯を側溝へ流そうと寸胴を勢いよく持ち上げた。中のお湯が勢いよく飛び出し、そのお湯が左足外側にかかり、火傷を負った。	22	~ 499	300

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)